

自主機能評価指標 (日本透析医会の透析医療の自主機能評価指標に基づく)

評価指標項目

(2020年4月30日データ)

I. 施設の状況	
1. 施設の設備	
①施設の種別	病院・有床診療所・無床診療所
②(有床の場合)病床数	54床
③ペーシェントステーション台数(透析ベッド数)	71台
2. 施設の機能	
①準夜透析の可否(21時以降終了)	可 <u>一部曜日可</u> 不可
②(可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間)	22時30分
③オーバーナイト透析の可否(日をまたがる透析で6時間透析以上)	可 <u>不可</u>
④在宅血液透析の可否	可 <u>不可</u>
⑤オンラインHDFの可否	<u>可</u> 不可
⑥シャント手術の可否	可・グループ施設で可・不可
⑦PTAの可否	<u>可</u> ・グループ施設で可・不可
⑧障害者自立支援医療機関かどうか	自立支援医療機関である <u>ではない</u>
⑨処方の区分(院内処方・院外処方)	院内処方・院外処方・ <u>一部院外処方</u>
⑩腎代替療法実績加算の有無	<u>ある</u> ・ない
⑪下肢末梢動脈疾患指導管理加算の有無	<u>ある</u> ・ない
3. 医療スタッフの状況	
①透析に関わる医師数	常勤 3人 非常勤(週1回以上勤務) 2人
②透析医学会会員の医師数	3人
③透析専門医の人数	3人
④透析技術認定士の人数	10人
⑤透析に関わる看護師数	常勤 21人
⑥腎不全看護認定看護師の人数	0人
⑦慢性腎臓病療養指導看護師の人数	1人
⑧透析に関わる臨床工学技士数	常勤 4人
⑨血液浄化専門臨床工学技士の人数	0人
⑩認定血液浄化臨床工学技士の人数	0人
⑪透析に関わるメディカルソーシャルワーカーの人数	常勤 2人
⑫管理栄養士の人数	常勤 2人
II. 患者の状況	
①外来HD患者数	179 人
②外来PD患者数	0 人
③外来透析患者に対する後期高齢者患者の比率	41%
III. 治療指標(外来HD患者対象)	
①腎性貧血管理(Hb 10.0g/dl以上の比率)	75.8%
②P管理(P 6.0mg/dl以下の比率)	90.0%
③PTH管理(iPTH240pg/ml以下、あるいはwholePTH150pg/ml以下の比率)	84.4%
④透析時間(4時間以上の患者の比率)	70.8%
⑤透析時間(5時間以上の患者の比率)	4.5%
⑥透析時間(6時間以上の患者の比率)	0.0%
⑦透析量(Kt/V 1.2以上の比率)	72.3%